



蒲生中学校便り

「精いっぱい」

令和 8 年 6 月 号
始良市立蒲生中学校



「学校教育目標」：自ら考え、判断し、主体的に行動できる生徒の育成



思い(心)が強いほど・・・

校長 富永 英明

多くの行事が終わり、1 学期も 7 月のみとなりました。締めくくりの時期になりますが、生徒たちは 7 月 11 日（土）に開催される合唱コンクールに向けて、どの学級も全員で協力しながら取り組んでいるところです。6 月上旬に開催された始良・伊佐地区総合体育大会では、女子バレーボール部と弓道部が県大会出場を決めることができました。その他の部活動も精いっぱい試合に臨む姿がみられ、大変嬉しく思うことでした。また先日の P T A には多くの保護者が参加していただき、感謝申し上げます。



さて、校長室前の廊下には次のような言葉が掲示してあります。

心が変われば態度が変わる。

態度が変われば行動が変わる。

行動が変われば習慣が変わる。

習慣が変われば人格が変わる。

人格が変われば運命が変わる。

運命が変われば人生が変わる。

この言葉は、「数学（勉強）ができるようになりたい」、「バスケットボール（部活）が上手になりたい」、「学級の友達と仲良くなりたい」等、どれだけ強い思い（心）を持っているかが大切だと教えてくれている言葉だと思います。思い（心）が強ければ強いほど、普段の生活態度が変わってくるはずです。普段の生活でやるべきことが明確になり、意識した行動につながりやすくなります。そして意識した行動が習慣化されることで、目標に一步近づくこととなります。

令和 8 年度の学校生活にも慣れてきている今、現在の生活を振り返り、「自分はこうなりたい」と 1 番強く思っていることを改めて確認し、普段の生活の行動に積極的に取り入れてくれることを期待します。

地区総体

6月9日～11日、地区総体が始良・伊佐地区の各競技会場で開催されました。各部とも日頃の練習の成果を発揮し、全力を出し切りました。団体または個人で県大会出場を獲得したみなさん、おめでとうございます。7月に行われる県大会では、始良・伊佐地区の代表として、県大会出場を果たせなかった仲間の思いも背負いながら、九州・全国大会を目指して頑張ってください。

次に、出場した全ての選手のみなさん、本当にお疲れさまでした。特に、3年生にとっては3年間打ち込んできた部活動の集大成となる大会でしたが、中には県大会出場を果たすことができず、この大会で一つの区切りを迎えた人もいます。地区大会で敗れたことはみなさんの3年間の活動が無駄に終わったということを意味するわけではありません。むしろ、部活動があったからこそ正しい生活を心掛け、様々なことを経験する中で、人として大きく成長したと思います。ぜひ、自分が部活動で得た貴重な経験に自信をもってください。

1・2年生は、3年生の先輩たちとこれまで一緒に汗を流してきたことは一生忘れることのないものになったと思います。仲間を大切に、スポーツマンとしてフェアプレーと、礼儀正しい態度で、そして何よりも周囲の人への感謝を忘れずに、精いっぱい技術面・精神面を鍛えてください。



「学習者主体の授業」実現プロジェクト研修会

6月29日(月)、「学習者主体の授業」実現プロジェクト合同研修会が行われ、蒲生中ブロックや始良・伊佐地区内から約70名の先生方が参加してくださいました。研究授業では2年2組の数学の授業を参観していただき、生徒一人に2、3名の先生が横について、活動の様子を観察・記録しました。

授業研究では、鹿児島大学の廣瀬准教授の指導と助言のもと、授業中の活動の様子(言動や事実)を基に、子供たちの視点から議論しあい、授業改善に向けた話し合いを行いました。「学習者主体の授業」の実現に向けて、今後も実践を重ねていきたいと思っています。



7月の主な行事

2日(木) 市 SC 来校日
8日(水) 県 SC 来校日
8日(水) 避難訓練(不審者対策)
9日(木) 市教育委員会学校訪問
11日(土) 合唱コンクール、学校運営協議会

13日(月) 三者面談(～16日)
15日(水) 生徒会人権に関する全校集会
17日(金) 終業式・部活動(県)激励式
21日(火) 三者面談(～24日)
22日(水) 県総体(～24日)
23日(木) 夏の祭典